

【日時】平成18年1月20日(金) 18:30~20:50

【場所】下山支所2階大会議室

【出席者】委員15名(欠席1名)

事務局 支所長 副支所長 加藤 酒井 川合

【次第】1 開会

2 会長あいさつ

3 会議録署名委員指名

4 前回会議録の承認

5 報告事項

・ わくわく事業結果について

6 ワークショップ

・ 今後のスケジュール説明

・ 重要課題の選択

・ 個人ワーク

・ グループワーク

・ 全体発表

7 閉会

---

【内容】

1 会長あいさつ

前回のワークショップにおいて、地域課題が絞り込めたと思いますので、今日はそれを引き続いて、検討していきたいと思いますのでよろしくお願いします。

2 会議録署名委員氏名

大山委員を指名

3 前回会議録の承認

4 報告事項

5 ワークショップ

(会長) 第1回目のワークショップにおいて、地域課題を絞り込みました。一つ一つは地味な活動になりますが、この積み重ねが、最終的には形あるものになると思いますので、よろしくお願いします。

(事務局) 今日は、今後のスケジュール説明を行い、重要課題の選択、個人ワーク、グループワーク、全体発表といったかたちでワークショップを進めていきたいと思います。そして、皆さんから地域資源を提案いただきましたが、今後、地域課題の解決に向けて地域資源を有効に結び付け、地域課題解決に取り組んでいきたいと思いますのでよろしくお願いします。

(ファシリテーター) 先回の地域会議において、下山地域の時代の大局変化の中で、下山地区の重要課題が絞り込まれました。今回は、問題解決のビジョンづくりを行い、今回は、そのビジョン

をどのように達成していくかを検討していきたいと思います。

進め方のイメージですが、地域課題を解決した時のイメージを深めるということになります。具体的に策を講じた結果として、最終的にどうなっていくかを検討するということでもあります。そして、具体的に、誰が、どこで、どんな風に、どんな状態になっているかを話し合ってください。お互いの情報を引き出すために、ペアになっていただきインタビューをしていただきます。「高齢化と若者」の問題について、問題が解決しているという将来の下山は、こういう状態になっている。ということについて、3回それぞれ違う方とペアになっていただきインタビューを行ってください。

(ペアインタビュー)

(ファシリテーター)今からは、先回行ったワークショップと同じ手順で今回も行います。3人から聞いた情報や自分の情報どちらでも結構ですので、皆さんが高齢化や若者不足の問題について、大切に思える、これを目標にしようという下山の姿を今からポストイットに書いてください。

(ポストイットに記入)

(ファシリテーター)ポストイットに記入いただいたかと思いますが、それを並べ替えていただき、グループ化をしてタイトルをつけてください。

(ポストイットのグループ化とタイトル付け)

(ファシリテーター)ビジョンが出揃ったかと思います。次回につなぐために、今日は発表だけを行いたいと思います。発表してすぐに絞り込みますと、下山地区のビジョンが決定してしまうわけですが、ビジョンを絞り込むにはもっと時間をかけるべきだと思います。今回出た意見をまとめて送付しますので、皆さんは、次回の地域会議時までこの出た意見を見ていただき検討しておいてください。では発表をお願いします。

(委員)Aグループの発表をさせていただきます。「元気な高齢者」ということで、高齢者がお金儲けをできる仕組みづくりが大切であります。次に将来のビジョンづくりとして、下山地区を都市ゾーン・農山村ゾーン・里山ゾーンの3つのエリアに分ける。そして、道路とか学校の環境インフラ整備。もう一つは地元の仕事場の確保。そして、近所付き合いの問題。そして最後に、良いリーダーを育成することで、問題が解決されることになるのではないかとということになりました。

(委員)Bグループですが、一番多かった問題が道路にかかわることでありました。そして、次に健康の問題として病院がありました。次に経済がしっかりしていないと安心・安全な生活送れないということで、お金の問題。犯罪のない安全で安心して暮らせる下山。そして最後に、ふれあいを大切にするという意見がでました。

(ファシリテーター)今発表いただいた問題を一つ一つ解決していくと、素晴らしい下山地域になると思います。ただし、時間的な制約・人的制約・金額の制約など、いろいろな制約がある中で、次回は、下山地区のビジョンを絞りこんでいき、解決策を見つけていきたいと思いますのでよろしくをお願いします。

次回の開催予定 2月17日(金) 午後6時30分より開催